

道立近代美術館展に続く第2弾

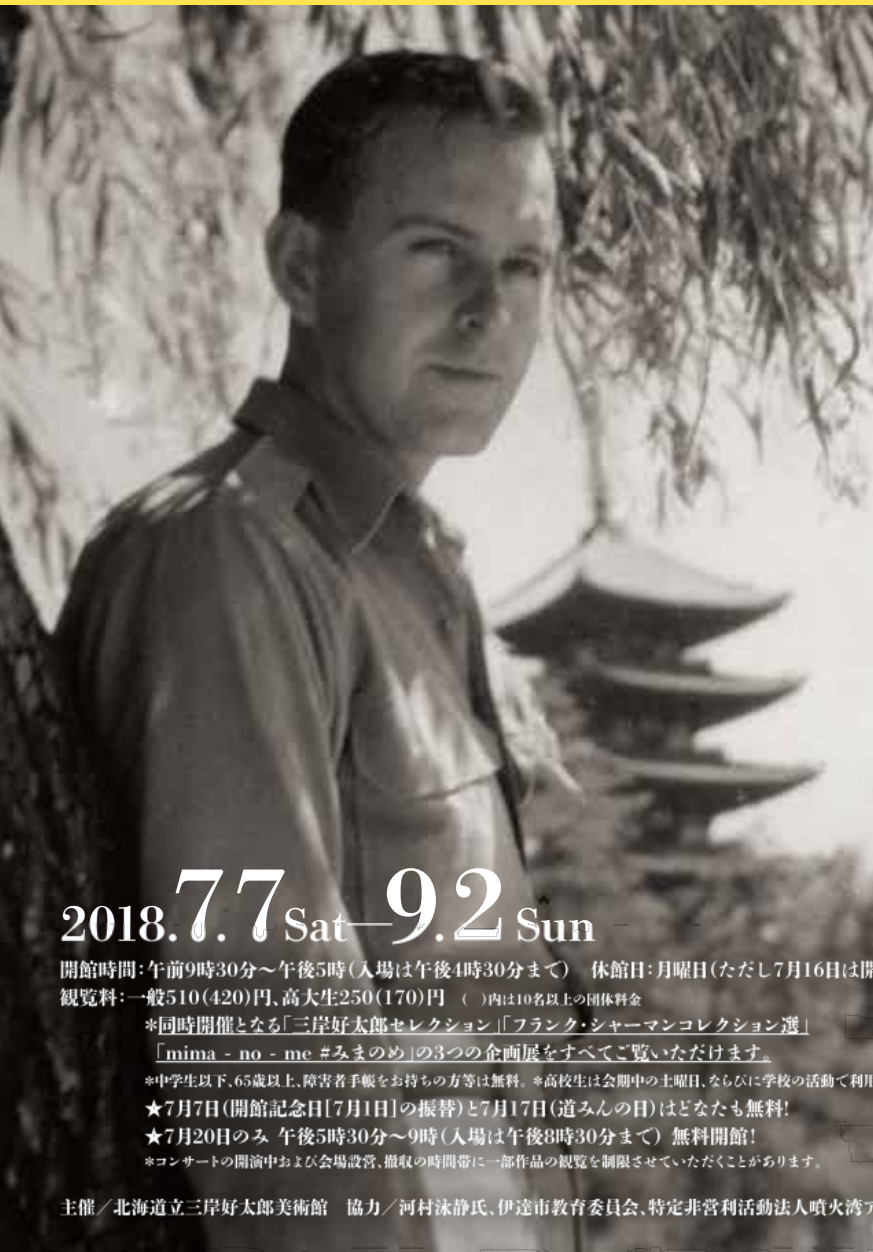
三岸美術館で新たに約20点を公開!

アートギャラリー北海道

河村泳静所蔵/伊達市教育委員会寄託

フランク・シャーマン コレクション選

北海道立三岸好太郎美術館
2階展示室4・5



猪熊弦一郎《「パステル風景画集」より 古い家(ベニス)》
1939~40年頃 ©The MIMOCA Foundation
作品はいずれも河村泳静氏蔵(伊達市教育委員会寄託)



猪熊弦一郎《「パステル風景画集」より アルパツストレイネー(バリ)》
1939~40年頃 ©The MIMOCA Foundation

2018.7.7 Sat—9.2 Sun

開館時間: 午前9時30分~午後5時(入場は午後4時30分まで) 休館日: 月曜日(ただし7月16日は開館)

観覧料: 一般510(420)円、高大生250(170)円 ()内は10名以上の団体料金

*同時開催となる「三岸好太郎セレクション」「フランク・シャーマンコレクション選」
「mima - no - me #みまのめ」の3つの企画展をすべてご覧いただけます。

*中学生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方等は無料。*高校生は会期中の土曜日、なほびに学校の活動で利用する場合は無料。

★7月7日(開館記念日[7月1日]の振替)と7月17日(道みんの日)はどなたも無料!

★7月20日のみ 午後5時30分~9時(入場は午後8時30分まで) 無料開館!

*コンサートの開演中および会場設営、撤収の時間帯に一部作品の観覧を制限させていただきます。

主催/北海道立三岸好太郎美術館 協力/河村泳静氏、伊達市教育委員会、特定非営利活動法人噴火湾アートビレッジ



織田一磨《シネマ銀座(画集銀座の内)》
1929年

フランク・エドワード・シャーマン(1917~1991年)は、GHQ所属の印刷・出版担当官として1945年来日し、12年間にわたって日本に滞在しました。さまざまな芸術家と交流し、彼らの姿を写真におさめるとともに、作品を多数収集。そのコレクションは生前より親しかった河村泳静氏に引き継がれ、現在、伊達市教育委員会に寄託され、NPO法人噴火湾アートビレッジによって管理されています。

道立近代美術館での第1弾(4月21日~6月24日開催)につづくこの展示では、シャーマンの日本への愛着をうかがわせる作品に焦点をあてるとともに、彼が親しく交流した画家のひとり、猪熊弦一郎による「パステル風景画集」全12点を一堂に展示します。また、とりわけ関係の深かった画家・藤田嗣治に関する資料やシャーマンの旧蔵書、芸術家たちとの交流を明かす写真などもあわせて紹介します。

北海道内に保管され、内外から注目を集める貴重なコレクションの一端を、この機会にぜひご覧ください。

【関連事業】

講演会「シャーマンさんとの交友から
~フランク・シャーマンコレクションの魅力」

講師: 河村泳静氏(河村アートプロジェクト代表)

日時: 8月4日(土)午後2時~(約1時間) 会場: 当館展示室(要観覧料)



2018年、美術館がつながりはじめます。

【アートギャラリー北海道】は、道内の美術館がネットワークでつながるとともに、若い作家たちへの活動の場の提供などによって、北海道全体がアートの舞台となることを目指す取り組みです。



mima 北海道立三岸好太郎美術館
MIGISHI KOTARO MUSEUM OF ART, HOKKAIDO

〒060-0002 札幌市中央区北2条西15丁目
tel.011-644-8901 テレフォンサービス 011-621-7000
http://www.dokyoji.pref.hokkaido.lg.jp/hk/mkb/